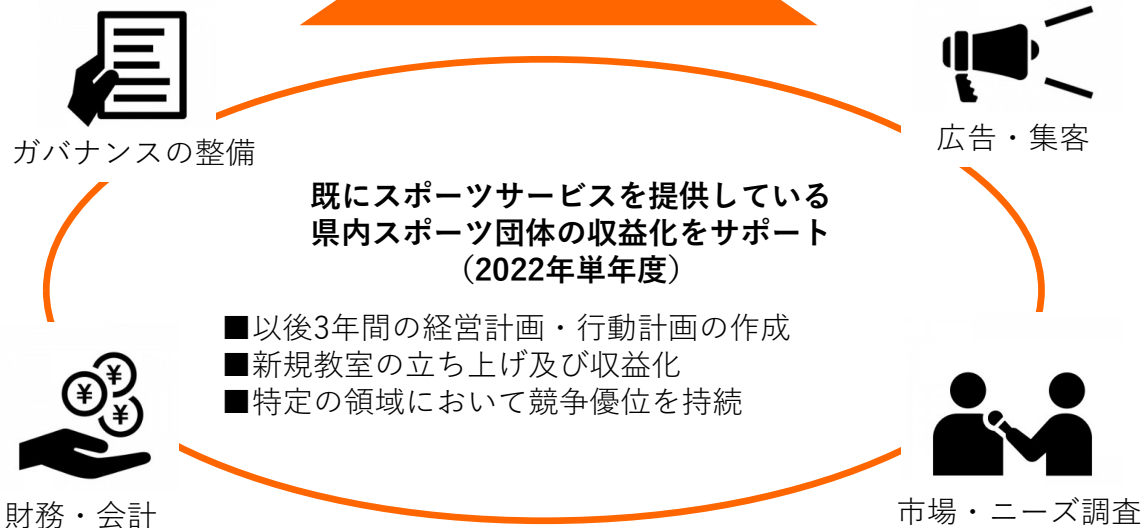


大分県地域スポーツクラブ育成パスウェイ事業概要

長期にわたる
安定的な運営



専門家による定款
をはじめとした
ガバナンスの強化

適切なターゲットへ
向けた広報活動の
サポート

金融関係者による
財源確保へ
向けたサポート

適切な地域住民のニー
ズの聞き取り及び調査
に関するサポート

補助金・助成金を中心としたスポーツ団体運営から自立・自律の運営へ

身近なスポーツ環境の変化

人口構成の変化に伴う収入の減少

- 少子化に伴う収益の減少
- 高齢化に伴う単価の低下
- 共働き増加による実施率低下

地域住民ニーズの多様化

- 母親の負担軽減
- 学校運動部活動との連携
- 介護予防への期待

スポーツサービスの競争激化

- 競技志向の団体の存在
- 優秀な指導者の増加
- アーバンスポーツの台頭

大分県地域スポーツクラブ育成パスウェイ事業

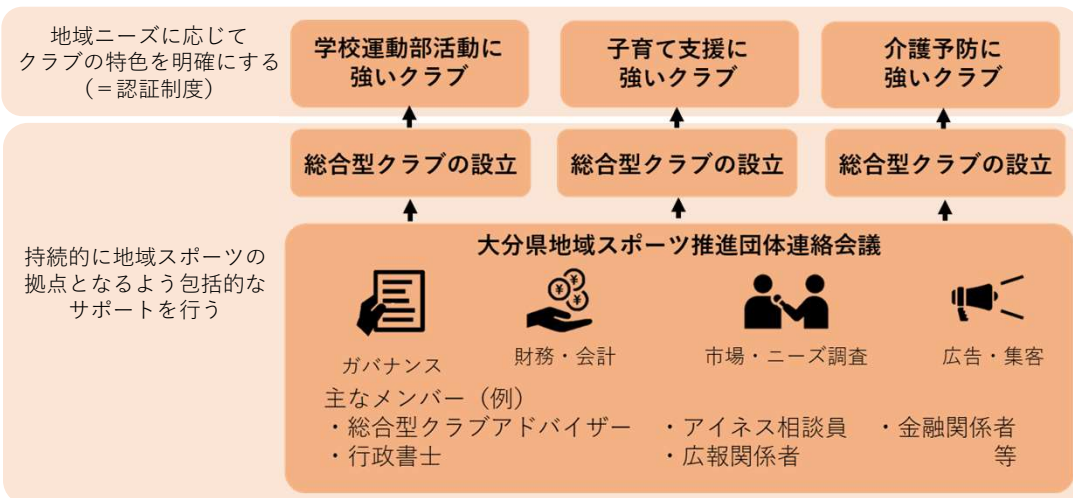
予算 1,200千円

※R4 地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（JSPO）

背景・目的

登録・認証制度の運用開始に伴い、既存の総合型クラブにおいてはスポーツ団体としてのガバナンスの確立が期待される。しかしその一方で、新たに地域スポーツの活性化に寄与しようとする団体については、それら基準を満たすためにより盤石な道筋（パスウェイ）が求められることとなる。そこで本事業では、新たに地域スポーツ界へ参画しようとする団体へのサポートを行うことで、県内のスポーツ環境整備及びスポーツ人口増加に寄与することを目的とする。

内容及び全体図



■件数・単価：2団体×40万円（単年度）

■費目：謝金、旅費、賃借料、消耗品、会議費等

●持続可能なクラブ運営を実現するために、大分県地域スポーツ推進団体連絡会議から専門家を派遣

・専門家と連携しつつ、当該事業終了後3年間の経営計画、行動計画を作成する。

●他団体との差別化を図り、「稼げる」総合型クラブとなるために特色あるサービスを創造・展開する

・地域のニーズを整理し、収益化を図ることが出来る教室の設立を行う。

・登録・認証制度の活用を前提とし、特色あるクラブ（＝認証）づくりを目指しつつ地域に根差したスポーツ環境を創出する。

大分県地域スポーツ推進団体連絡会議からの専門家派遣を通じて、設立1年目からの黒字化及び事業終了後3年間の経営計画・経営方針を策定する。